

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「SBI中国テクノロジー株ファンド」は2024年2月26日に第4期決算を行いました。

当ファンドは、SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

第4期末（2024年2月26日）

基準価額	8,566円
純資産総額	341百万円
第4期	
騰落率	△17.7%
分配金（税込み）合計	0円

(注1) 騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

(注3) 当報告書における比率は、表示桁未満を四捨五入しています。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、右記ホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「当該ファンド」を選択 ⇒ 「目論見書・定期レポート等」を選択 ⇒ 「運用報告書（全体版）」より該当の決算期を選択ください。

SBI中国テクノロジー株 ファンド

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第4期（決算日：2024年2月26日）

作成対象期間（2023年2月28日～2024年2月26日）

 SBI Asset Management

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<https://www.sbiam.co.jp/>

運用経過

基準価額等の推移

(2023年2月28日～2024年2月26日)



期 首：10,409円

期 末：8,566円 (既払分配金 (税込み)：0円)

騰 落 率：△17.7%

(注1) 当ファンドは、SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式(中国A株)等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

(注2) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

○基準価額の主な変動要因

【基準価額の上昇要因】

- ・ 中国政府による景気刺激策への期待及び中国人民銀行による金融緩和政策
- ・ 「国家隊」によるETF買い増しや空売り禁止措置
- ・ 通期での人民元高円安

【基準価額の下落要因】

- ・ 消費者物価指数(CPI)の連続マイナス、小売売上高が市場予想を下回るなど、経済指標の悪化
- ・ 米中関係の緊張と米国の中国企業、特にハイテク企業に対する規制強化
- ・ 中国恒大集団の破産申請など、中国不動産業界を巡る信用不安
- ・ 米金利高止まりの長期化懸念

1万口当たりの費用明細

(2023年2月28日～2024年2月26日)

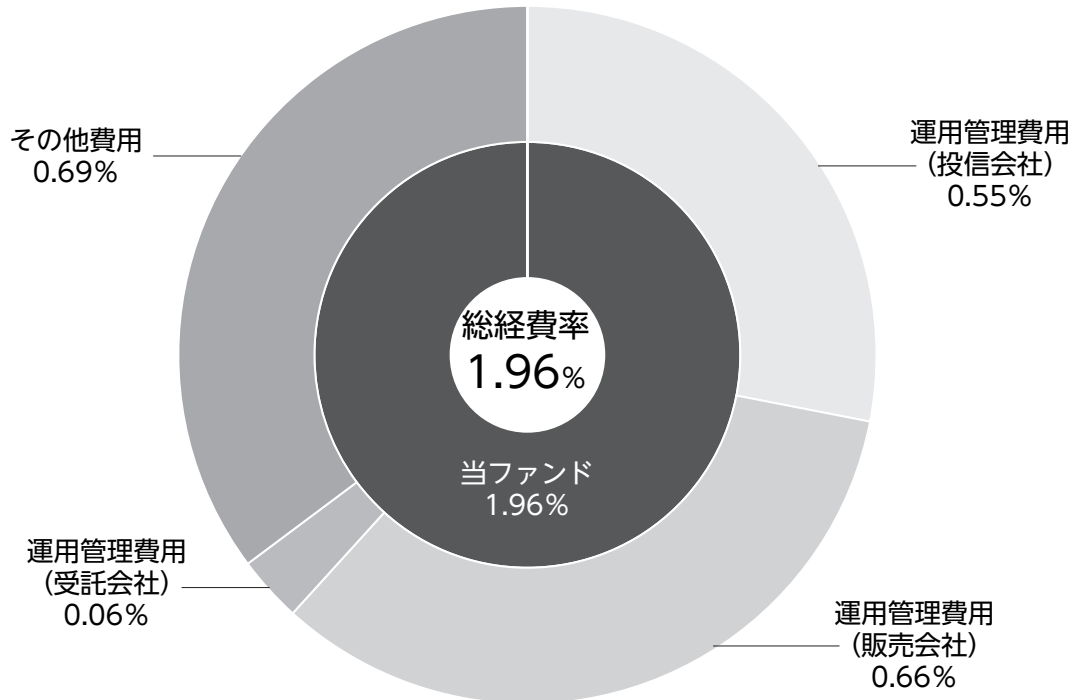
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	121 (53) (63) (5)	1.262 (0.549) (0.658) (0.055)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	54 (54)	0.560 (0.560)	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	8 (8)	0.080 (0.080)	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷)	66 (31) (15) (20)	0.684 (0.323) (0.151) (0.210)	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 開示資料等の作成・印刷費用等
合 計	249	2.586	
期中の平均基準価額は、9,630円です。			

- (注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。
(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.96%です。



(注1) 上記費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

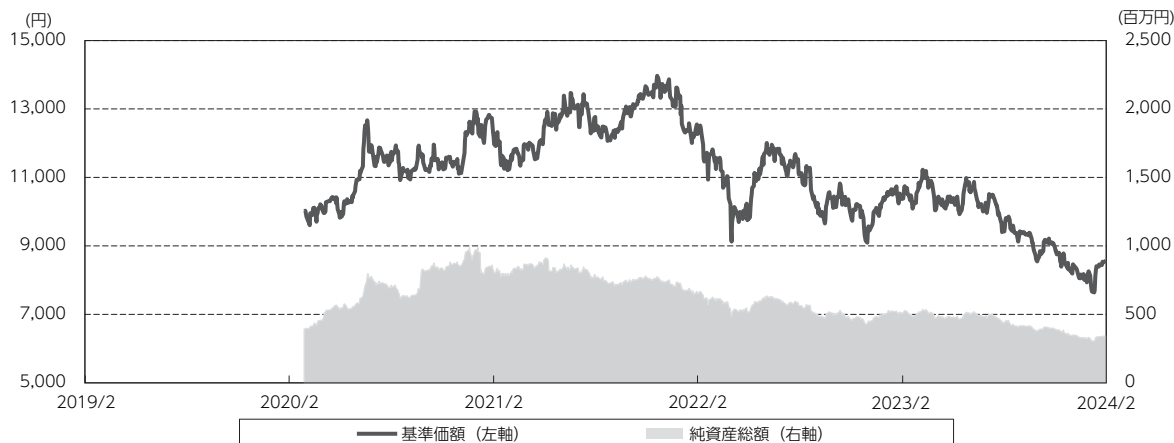
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年2月26日～2024年2月26日)



(注1) 当ファンドについては設定日以降のデータが5年に満たないため、実在するデータ(2020年3月24日から2024年2月26日)のみの記載となります。

(注2) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

	2020年3月24日 設定日	2021年2月25日 決算日	2022年2月25日 決算日	2023年2月27日 決算日	2024年2月26日 決算日
基準価額 (円)	10,000	12,182	12,268	10,409	8,566
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0
基準価額騰落率 (%)	—	21.8	0.7	△15.2	△17.7
純資産総額 (百万円)	392	819	651	509	341

(注1) 当ファンドは、SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式(中国A株)等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

(注3) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2021年2月25日の騰落率は設定当初との比較です。

投資環境

(2023年2月28日～2024年2月26日)

当期の中国株式市場は、下落しました。期初、中国恒大集団が米裁判所に破産法適用を申請したことや、バイデン米大統領が半導体・AIなどの対中投資制限行政命令を発表するとの報道から、軟調なスタートとなりました。2023年9月に入り、製造業PMIが市場予想を上回ったこと、住宅ローン規制の緩和などから政策期待が膨らみ、地合いは改善しましたが、上値では利益確定売りがみられるなど横ばいの動きが続き、20日に、経済協力開発機構（OECD）やアジア開発銀行（ADB）が中国の経済成長見通しを引き下げたことで、景気先行不安が強まり、その後、中東情勢の緊迫化、市場予想を下回る消費者物価指数（CPI）、70都市平均不動産価格の予想以上の下落などの悪材料から、10月中旬まで下落が続く展開となりました。下旬からは、政府系ファンド「国家隊」が株式を購入したとの報道や、中国国債発行によるインフラ整備計画が中国政府から発表されたことなどから上昇に転じ、11月に入っても、米中首脳会談開催への期待や米金利低下、月央に発表された鉱工業生産や小売売上高などの主要統計が上振れしたこと、また、悪い経済指標が発表されると、それに対応する政策への期待がみられ、ゆるやかに上昇し、11月は4か月ぶりに上昇となりました。12月は、人民銀行が公開市場操作を通じて大規模な資金を市中から吸収したことが嫌気され、その後も、米格付け会社ムーディーズの格付け見通しの引き下げ、中東情勢の悪化、小売売上高が市場予想を下回ったことなどから国内景気の先行き不安が高まっていました。2024年1月には、CPIが3ヶ月連続でマイナスとなったほか、新築住宅価格が前月比で大きく下落し、中国資産運用大手の中植企業集団の破産申請、米国で新薬開発における中国系開発会社の利用禁止、トランプ前大統領の中国製品への大幅な関税課税発言、中国AI関連企業による米国クラウドサービスの利用禁止など悪材料が続き、2月初旬に上海総合指数で、当期間最安値をつけるまで大幅な下落となりました。その後、当局による空売り禁止措置の強化、「国家隊」によるETF買い増しの発表など、政府総動員の株価支援を受け反発し、今期を終えました。

当期の為替相場に関しては、米国国債利回り上昇により対ドルで人民元安が10月末ごろまで続きましたが、その後は米国国債利回りが下落に転じ人民元は反発しました。対円では、12月にムーディーズの中国格下げに始まる悪材料から株価下落した時期に人民元安となりましたが、期を通しては概ね人民元高円安となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年2月28日～2024年2月26日)

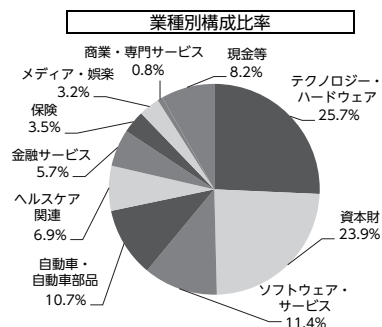
<当ファンド>

主要投資対象であるSBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券を高位に組入れ、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

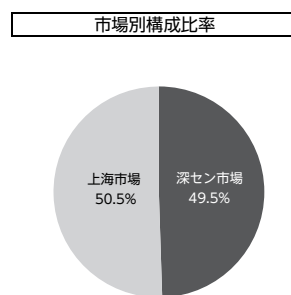
<SBI中国テクノロジー株・マザーファンド>

上海証券取引所及び深セン証券取引所、創業板上場している銘柄のうち、革新的なテクノロジーやサービスを提供する銘柄に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。当期は、テクノロジー・ハードウェアおよび機器、資本財、自動車・自動車部品関連企業へのシフトならびに銘柄入れ替えを順次行い、また、ソフトウェア・サービスの比率を下げました。銘柄数は、30銘柄前後を維持しました。銘柄別のリターン寄与度では、ESTUN AUTOMATION COがプラスに大きく寄与した一方で、南京埃斯頓自動化、中興通訊[ZTE]が大きくマイナスに寄与しました。

なお、決算日時点のポートフォリオについては以下の通りとなっております。



※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。



※比率は、マザーファンドの組入株式評価額合計に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

当期末の為替レート

通貨	レート	期首比
	円	%
人民元 (オフショア)	20.86	+6.8

※為替レートは、一般社団法人投資信託協会が発表する対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年2月28日～2024年2月26日)

当ファンドは、SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

分配金

(2023年2月28日～2024年2月26日)

当期は、当ファンドの収益分配方針に基づき、収益分配可能額を算出し、市況動向や基準価額等を考慮した結果、当期の収益分配は行わないことといたしました。

なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第4期
	2023年2月28日～ 2024年2月26日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,023

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

<当ファンド>

引き続き、SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

<SBI中国テクノロジー株・マザーファンド>

当期、①米国をはじめ主要国のインフレ抑制のための利上げと各国長期金利の上昇、②米政府による中国企業への規制強化の継続、④経済指標の悪化、③中国不動産業界を巡る信用不安などから、軟調な株式市場が続いていました。2024年に入り、「国家隊」によるETF買い増しや中国政府による景気刺激策の効果から、株式市場は全体として、落ち着いてきております。

国際競争力のある企業、政府の支援の期待される再生エネルギー、環境、輸入代替的な製造企業などを中心に投資を行い、パフォーマンスの向上を目指して参ります。

お知らせ

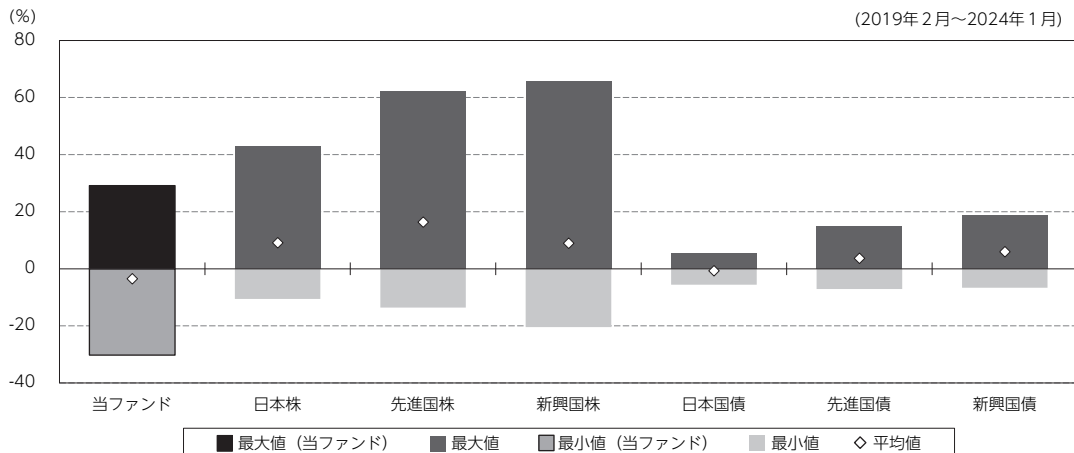
該当事項はありません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2030年2月25日（月）まで（設定日：2020年3月24日（火））	
運用方針	SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド（ベビーファンド）	SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド（ベビーファンド）	SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。なお、マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。
	マザーファンド	原則として、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざします。
分配方針	年1回（2月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日。）決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	29.2	42.8	62.2	65.6	5.5	14.7	18.8
最小値	△ 30.2	△ 10.6	△ 13.6	△ 20.4	△ 5.6	△ 7.1	△ 6.6
平均値	△ 3.5	9.1	16.3	8.9	△ 0.7	3.7	5.9

(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2019年2月から2024年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注3) 当ファンドについては設定日以降のデータが5年に満たないため、2021年3月から2024年1月のデータを基に算出しております。したがって、代表的な資産クラスとの比較対象期間が異なります。

(注4) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

《代表的な各資産クラスの指数》

日本株…Morningstar 日本株式指数

先進国株…Morningstar 先進国株式指数 (除く日本)

新興国株…Morningstar 新興国株式指数

日本国債…Morningstar 日本国債指数

先進国債…Morningstar グローバル国債指数 (除く日本)

新興国債…Morningstar 新興国ソブリン債指数

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、全て税引前利子・配当込み指数です。

*各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年2月26日現在)

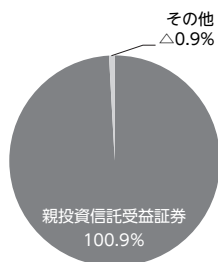
○組入上位ファンド

銘柄名	第4期末
SBI中国テクノロジー株・マザーファンド	100.9%
組入銘柄数	1銘柄

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

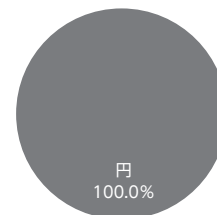
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 資産別・国別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しています。

純資産等

項目	第4期末
	2024年2月26日
純資産総額	341,151,743円
受益権総口数	398,262,794口
1万口当たり基準価額	8,566円

(注) 期中における追加設定元本額は120,508,201円、同解約元本額は211,959,064円です。

組入上位ファンドの概要

SBI中国テクノロジー株・マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2023年2月28日～2024年2月26日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	55円 (55)	0.559% (0.559)
(b) 有価証券取引税 (株式)	8 (8)	0.080 (0.080)
(c) その他費用 (保管費用)	32 (32)	0.323 (0.323)
合計	95	0.962
平均基準価額は、9,794円です。		

(注) 上記項目の概要につきましては、P2をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

(2024年2月26日現在)

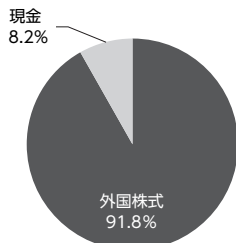
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	深圳市新産業生物医学工程有限公司	ヘルスケア関連	人民元(オフショア)	中国(オフショア)	6.9%
2	ナリ・テクノロジー	資本財	人民元(オフショア)	中国(オフショア)	6.1
3	上海汽車集団	自動車・自動車部品	人民元(オフショア)	中国(オフショア)	6.0
4	イースト・マニー・インフォメーション	金融サービス	人民元(オフショア)	中国(オフショア)	5.7
5	コンテンツポラリー・アンパレックス・テクノロジー	資本財	人民元(オフショア)	中国(オフショア)	5.5
6	上海柏楚電子科技股份有限公司	テクノロジー・ハードウェア	人民元(オフショア)	中国(オフショア)	5.2
7	ユニバーサル・サイエンティフィック・インダストリアル・シャンハイ	テクノロジー・ハードウェア	人民元(オフショア)	中国(オフショア)	5.0
8	シャンハイ・バオサイト・ソフトウェア	ソフトウェア・サービス	人民元(オフショア)	中国(オフショア)	4.6
9	スプコン・テクノロジー	テクノロジー・ハードウェア	人民元(オフショア)	中国(オフショア)	4.6
10	ルクスシェア・プレジジョン・インダストリー	テクノロジー・ハードウェア	人民元(オフショア)	中国(オフショア)	4.4
組入銘柄数			27銘柄		

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しています。

(注3) 国(地域)につきましては発行国を表示しています。

【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注1) 資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年2月26日現在のものです。

(注2) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注3) 国別配分につきましては発行国を表示しています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

<各指数の概要>

- 日本株：Morningstar 日本株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。
- 先進国株：Morningstar 先進国株式指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。
- 新興国株：Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。
- 日本国債：Morningstar 日本国債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。
- 先進国債：Morningstar グローバル国債指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。
- 新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

<重要事項>

本ファンドは、Morningstar, Inc.、又はイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.が支配する会社（これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います）が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に本ファンドに投資することの当否、または本ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス（以下「Morningstarインデックス」と言います）の能力について、本ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。本ファンドとの関連においては、委託会社とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社又は本ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、委託会社又は本ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、本ファンドの基準価額及び設定金額あるいは本ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または本ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、本ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び／又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、本ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害（逸失利益を含む）について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。